

NO. 4	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	8	鈴木 慎也	
<p>1. 孤独死ゼロ対策について</p> <p>我が町でも少子高齢化・核家族化などの様々な影響から家族と一緒に住むことができない高齢者が増えています。関係者各位の日々の見守り活動・声かけには心から敬意を表します。</p> <p>私自身一番大切なのは、信頼関係あるコミュニケーションだと思っています。しかし、昨年末から今月にかけて、町内でも「孤独死」等が連続して発生しています。町が「孤独死ゼロ」を目指し、「孤独死」させない対策や異常時に早期発見することによって失わずに済む命、防ぐことができる命があるはずです。</p> <p>以上のことから、「孤独死」についての対策を早期に講じる必要があると考え、下記について伺います。</p> <p>①「孤独死防止対策検討チーム」の立ち上げ。 (孤独死事案について情報を共有するとともに、「孤独死」を防ぐことにつながる我が町の事業や地域活動を洗い出し、その現状・課題を検証し、今後の取り組みとする。)</p> <p>②昨年の孤独死件数と実態調査について。</p> <p>③セルフ・ネグレクトの把握と対策について。</p>			町 長
<p>2. たばこの吸い殻及び空き缶等のポイ捨て禁止条例制定について</p> <p>たばこのポイ捨て等はマナー違反であり、ルール（条例）を制定する必要性は低いと考えていました。</p> <p>しかしながら、新幹線の開業等により町に活気が戻ったことは大変嬉しいことですが、その一方で多くの交流人口や車両数の増加による負の結果として、町外の人によるポイ捨て等はマナーでは防ぎきれませんので、ルール化する必要があります。</p> <p>私は、子ども達に書いてもらったポスターを思い出すたびに、綺麗な街木古内を未来の子ども達に残さなければならないと考えます。</p> <p>行政は、いままで様々な対策を講じてきましたが、変わりゆく現状を理解し、「たばこの吸い殻及び空き缶等のポイ捨て禁止条例」を制定すべきと考えますが、考えを伺います。</p>			町 長